

令和3年6月19日



七郷幼稚園 担当：本郷 恵実

紫陽花の花が一際鮮やかな季節となりました。

5月は園庭やホールで遊び、幼稚園では「こんなことが出来るんだ！」とたくさん感じられたのではないのでしょうか。少しずつ自ら好きな遊びを見つけ、お父さんやお母さんとだけではなく、「先生一緒に遊ぼう！」「お友達に会えるかな！」と毎月のきりんくらぶに行くことが待ち遠しくなるような未就園児教室でありたいと思っています。いろいろな季節ならではの遊びも準備中ですので、楽しみにしててくださいね。



7月10日(土) 水遊び(絵の具遊び) ~ 夏を楽しもう ~

暑い夏を吹き飛ばしてしまうくらい、水や泥遊びを存分に楽しみましょう！

<登降園時間>

くま組①・② そう組①・②

○登園 ⇒ 9:00~9:10
○降園 ⇒ 10:00

うさぎ組①・② ひよこ組①・②

○登園 ⇒ 10:30~10:40
○降園 ⇒ 11:30

<持ち物>

- ・おたより帳 ・上靴(親・子) ・水筒(親・子) ・ハンカチ ・うがい用コップ
- ・マスク ・汚れた際の着替え ・帽子 ・タオル(体拭き, 足ふき)

*感染予防の為、足ふき等タオルの共有はできません。忘れずにお持ちください。

- ・水, 泥遊びをします。お子様も保護者様も全身が濡れたり, 汚れたりして良い服装でお越しください。



☆
戸外遊び・室内遊び
☆

く
おもいで・5月
く



言葉と感情を育むのに、絵本の読み聞かせはとても効果的！2歳児の子ども達が楽しめる絵本を紹介します。

『 どうすればいいのかな？ 』

作：わたなべ しげお 絵：おおとも やすお

出版社：福音館書店

こぐまくんがお着替えをしようとするのですが、パンツを頭からかぶってしまったり、帽子を足に履いてしまったり…一生懸命考えたこぐまくんは、最後には上手にお着替えができるように。自分でやってみたいことが増えてくる2才児の子ども達におすすめです。



2歳になると、トイレトレーニングを始めるご家庭も増えてきます。2歳児なら、「トイレ」や「おしっこ」といった言葉の意味や、トイレに行くという行為についても十分に理解することができます。絵本やDVDなどを使って、楽しくトイレトレーニングについて理解を深めていくと、自然と「自分もやってみたい。」と興味をもつようになるのがこの時期です。しかし、イヤイヤ期とも重なると、おうちの方に指示されることを嫌がることもあると思います。そのような時の対応も含めてご紹介いたします。

<参照：ベネッセ>



☆ステップ1：準備ができているか、確認しよう。

- お子さんが、「トイレ」「おしっこ」等、その言葉の指す意味を分かっているか確認してみましょう。まだ理解をしていないお子様には、絵本やDVDなどの視覚教材を活用してトイレを理解するところから始めてみましょう。

☆ステップ2：生活の区切りでトイレに誘い、便座やおまるに座ってみる。

- お子さんがおしっこやうんちを理解できたら、トイレに誘い行ってみましょう。「起床時」「食後の前後」「出掛ける前」など。「シーシー。」など声をかけてあげるのも良いでしょう。

☆ステップ3：おしっこやうんちを自分から教えてくれるようになる

- トイレへの理解が進めば、自分がオムツの中で「おしっこをした。」というのが分かるようになってきます。そうなるためにも日頃からオムツ替えのときに、「おしっこ出たね。」と声かけをしてあげると良いでしょう。

☆ステップ4：トレーニングパンツや布パンツを履いてみる

- 少しずつ成功するようになってきたら、昼間はトレーニングパンツや布パンツを履かせてみましょう。「パンツの中で漏れてしまうと気持ちが悪い」ということが分かれば、失敗しないよう自分からトイレに行くことができるようになってくるでしょう。

☆イヤイヤ！行きたくない！等の場合は・・・

- イヤイヤ期の子どもは、「自分で決めたい」という気持ちが強いので、お子さんに選択肢や決定権を与えてみるとやろうとしてくれる場合が多いです。（どのパンツ履く？ご飯の前にトイレに行く？後で行く？など）

♪何事も、少し出来たらおもしろい褒め自信をつける！これが大切です。暖かくなり、トイレにもぴったりの季節です。ぜひ、お子さんの様子をみながら実践してみてください。